

平成22年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費  
 3 項 観光費  
 1 目 観光費

観光政策課（内線：7238）  
 （単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 「温泉王国とっとり」緊急対策事業	23,000	0	23,000				23,000	
トータルコスト	27,034千円（前年度 0千円）〔正職員：0.5人〕							
主な業務内容	情報発信の内容検討、誘客イベントの企画検討及び関係機関との連絡調整等							
工程表の政策目標（指標）	新たな魅力づくりに努め、本県ならではの観光魅力を形成する。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県内温泉地の入湯客数の減少に歯止めをかけ好転させるため、緊急対策事業を行う。

2 主な事業内容

(1) 宿泊者数増加に向けた情報発信	予算額：10,000								
個人向けの誘客促進を図るため、国内旅行専門雑誌及び宿泊予約サイトに鳥取県の旬な情報を掲載することにより誘客促進を図る。（対象エリア：関西及び中四国） ○国内旅行専門雑誌（1回あたり見開き2ページ） <情報発信の時期及びテーマ（案）> <table border="1"> <tr> <td>平成22年4月</td> <td>鳥取自動車道開通</td> <td>平成22年9月</td> <td>ラリーイベント</td> </tr> <tr> <td>平成22年6月</td> <td>ゲゲゲの女房、砂の美術館</td> <td>平成23年1月</td> <td>カニと温泉</td> </tr> </table> ○宿泊予約サイト 予約サイトへのバナー広告や会員向けメールマガジンを活用した広告等の実施 →その際、県、宿泊施設、立ち寄り施設の3者が一体となって情報掲載することにより、観光客が「行ってみたいと思うお得感のある旅」を提案していく。		平成22年4月	鳥取自動車道開通	平成22年9月	ラリーイベント	平成22年6月	ゲゲゲの女房、砂の美術館	平成23年1月	カニと温泉
平成22年4月	鳥取自動車道開通	平成22年9月	ラリーイベント						
平成22年6月	ゲゲゲの女房、砂の美術館	平成23年1月	カニと温泉						
(2) ラリーイベントの実施（9月開催）	予算額：4,000								
宿泊者数の増に結びつくよう、国内旅行専門雑誌とタイアップし、地域周遊型のラリーイベントを温泉地などにおいて実施することにより、周遊性を高め滞在時間の延長を図る。 ・観光案内所、温泉地にラリーポイント場所を明記した地図を配布し、参加者はその地図をもとに温泉地等に隠されたポイントを見つけ出すゲームを実施する。 ・テーマ：まんがに描かれた温泉地など									
(3) 温泉地の魅力活用支援事業	予算額：8,000								
温泉地の新しい魅力を創出し他の温泉地との差別化を図るとともに観光客の満足度向上に繋げようとする取り組みに対し支援する。 ・温泉地ごとの取り組み【定額（10箇所）：上限50万円】 ・複数の温泉地が連携した取り組み【定額（3箇所）：上限100万円】									
(4) 鳥取温泉学フォーラム（関西）開催事業	予算額：1,000								
鳥取自動車道の開通による県内観光客数（特に関西地区）の増加と県内温泉地の活性化を図るため、学術面などから、県内の温泉地それぞれの歴史、効能、魅力などを語るフォーラムを開催する。 ・基調講演 「温泉の効能と鳥取の温泉の魅力」（仮題） 講師：温泉事情に通じた著名人 ・パネルディスカッション 「県内温泉地の取組と効能」（仮題） ・開催場所 大阪市内（予定）									